



長野県議会 改革・新風

# 県政対話集会

2012年10月30日(火) **入場無料**  
PM 6時～

## 千曲市戸倉創造館

お気軽にご来場下さい

次の県政対話集会は、2013年1月下伊那地域での開催を予定しています。

常任委員会、特別委員会 (◎委員長 ○副委員長)

総務企画警察	倉田竜彦	寺島義幸	○荒井武志
健康福祉	◎下沢順一郎	吉川彰一	
環境商工観光	齋裕一	山岸喜昭	○続木幹夫
農政林務	竹内久幸	○堀場秀孝	
危機管理建設	○中川博司	依田明善	石和大
文教企業	野澤徹司	◎小島康晴	
議会運営	寺島義幸	○齋裕一	山岸喜昭
決算特別	竹内久幸	下沢順一郎	○吉川彰一
広報	齋裕一		

**平成二十四年度 常任委員会 特別委員会決定**

昨年4月の県議選におきまして県民の皆さんから負託をいただいた十五人の議員で結成された「改革・新風」県議団ですが、この度今年度の常任委員会特別委員会の構成が決まり、2年目のスタートを切りました。今年も県民の皆さんの一層のご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

6月定例会 38億2500万円余 補正予算などを可決

6月定例会県議会は、6月21日に開会し、7月6日までの16日間の会期中に開催されました。栄村の復旧・復興支援のための村の基幹産業である農業の再開に必要な施設等の整備、県北部の記録的な豪雪による災害に対応するための地すべり災害の対策工事、緊急雇用創出基金事業を追加するとともに住民生活に身近な社会資本整備など、38億2507万4千円の一一般会計補正予算案等の知事提出議案、議員提出議案が可決されました。

■栄村の復旧・復興支援  
\*営農活動再開に必要な施設等の整備 5531万5千円(農政部)  
長野県北部の地震により被災した地域の営農活動再開に必要な共同育苗施設や農業用機械の整備を支援  
農地や農業用施設の復旧 1027万円(農政部)  
長野県北部の地震により被災した農地や農業用施設の復旧を支援  
\*農業基盤復興整備実施計画の策定 2000万円(農政部)  
農業の復興に向けた農地整備等の実施計画策定を支援  
\*復興に必要な道路の整備 5000万円(建設部)  
災害公営住宅と村内の主要施設を結ぶ復興に必要な道路を整備(補助公共事業)  
\*は東日本大震災復興交付金活用事業

■豪雪による災害への対応  
地すべり対策の実施 1億2300万円(農政部)  
融雪による地すべり災害の対策工事を実施(補助公共事業)  
農地の残雪対策 894万3千円(農政部)  
市町村が行う消雪剤の購入、苗代等の除雪を支援

■雇用の確保  
緊急雇用創出基金の活用 8億6791万1千円(商工労働部)  
震災や円高の影響などにより離職を余儀なくされた失業者の雇用の場を確保するため、緊急雇用創出基金を活用した事業を追加(雇用人数822人)  
【内訳】市町村事業分 8億円(雇用人数800人)  
栄村復興推進事業分 5000万円(雇用人数18人)  
県事業分 1791万1千円(雇用人数4人)

■信州教育の再生  
【新】教員の資質向上 346万1千円(教育委員会)  
教員の倫理向上策や、採用・人事、研修、評価のあり方を検討するため、外部有識者による検討会議を設置  
【新】特別支援教育の充実 580万4千円(教育委員会)  
障害のある幼児児童生徒一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の実践研究を実施

■観光の振興  
【新】「楽園信州ファンクラブ」の開設(再掲) 1791万1千円(観光部)  
長野県を愛する多くの

方々の来訪を促すとともに観光地や特産品等の信州の魅力幅広く発信するため「楽園信州ファンクラブ」を開設

■自然エネルギーの普及  
地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入 10億1450万9千円(環境部)  
地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入を促進するため、グリーンニューデール基金を積み増すとともに、効果的な事業執行に対する助言等を行う外部評価委員会を設置  
\*グリーンニューデール基金の積増し 10億円

■その他  
障害者自立支援法の定着促進 11億506万9千円(健康福祉部)  
障害者自立支援法の定着を促すため、新体系サービスへ移行した事業所の報酬額の保障、障害者の相談支援体制の充実強化及び施設整備等に対する支援を実施  
【新】林業を担う人材の育成 3215万円(林務部)  
森林施業プランナーなど森林整備の集約化・効率化を担う人材の育成を支援  
市街地再開発事業への支援 8648万1千円(建設部)  
長野市権堂B1地区の市街地再開発事業に対する支援

### 神奈川県・静岡県視察

改革・新風では、平成24年度初の定例会となる6月県議会開会を前に、今年度長野県議会において焦点となると思われる施策の先進事例の視察として、6月7日に神奈川県で事務事業

静岡県庁

神奈川県庁

予算編成上の「細々事業」を基本に72事業を選定し、公募県民を中心とした点検チームによる外部評価の様子

水源環境保全税  
個人県民税の超過課税としての概要、

今年度から始まる第2期の5か年計画策定までの議会の様子、保有水源の現状と水循環に関する課題  
自治基本条例  
都道府県レベルでは全国で初めて施行して3年が経過したことから、県民の権利・義務や県と市町村との協議体制など当初の理念の浸透状況と制定後の取組み  
森林づくり県民税  
税導入の背景から昨年度課税期間を延長した経緯、同時に実施されている「森の力再生事業」の現状や県民の意見聴取などの取組み  
自然エネルギー政策の概況  
全国有数の日照条件などの地域特性を活かした太陽光・太陽熱の利用状況や電力会社・鉄道会社・大手自動車メーカーと行政との連携体制

静岡県庁

神奈川県庁

自然エネルギーの普及  
地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入 10億1450万9千円(環境部)  
地域防災拠点への再生可能エネルギーの導入を促進するため、グリーンニューデール基金を積み増すとともに、効果的な事業執行に対する助言等を行う外部評価委員会を設置  
\*グリーンニューデール基金の積増し 10億円

その他  
障害者自立支援法の定着促進 11億506万9千円(健康福祉部)  
障害者自立支援法の定着を促すため、新体系サービスへ移行した事業所の報酬額の保障、障害者の相談支援体制の充実強化及び施設整備等に対する支援を実施  
【新】林業を担う人材の育成 3215万円(林務部)  
森林施業プランナーなど森林整備の集約化・効率化を担う人材の育成を支援  
市街地再開発事業への支援 8648万1千円(建設部)  
長野市権堂B1地区の市街地再開発事業に対する支援



通算20回目の一般質問

# 小島康晴の 県政レポート

VOL 21

飯田市高羽町3-1-7 TEL・FAX(0265)23-5388



6月県議会

目指すべき「信州像」を分かってやすく、明らかに！  
市町村と連携した元気づくり支援金の活用を！

一般質問

県政報告第21号をお届けします。今回は最終バツターで登壇し、元気づくり支援金のあり方、中期総合計画の目指すもの、計画づくりへの県民参加の手法などについて理事者の姿勢を質しました。地元から大勢の皆さんに傍聴にお願いいただき、勇気百倍で取り組みました。

## 道路の安全確保

【小島】毎回のよう道路の事故に係る損害賠償が何件も議会へ報告される。早め早めの安全確認が必要では？

【建設部長】県管理道路約5、100kmを原則毎週1回道路パトロールをしている。今年度は特に緊急輸送路の吹付法面の点検を実施し、適切な維持管理を行う。

【小島】国や市町村との連携はどうか？

【建設部長】国とは交通規制情報を共有している。市町村については、防災対策の進捗状況の把握と技術支援を行っている。

## ドクターヘリの運航状況

【小島】2機体制になって

の半年の運航状況は？

【健康福祉部長】1機体制の上半期139件に対し、下半期は276件と倍増している。出動要請に比べられなかったのは67件で、うち50件は天候不良によるもの。南信地域は35件から58件へと大幅に増加している。

【小島】成果と課題は？

【阿部知事】出動件数も倍増し、搬送時間も短縮され、認知度も上がっている。要請が重なり対応できないケースも半減した。消防機関との連携に課題があり、運用改善に努めている。

## 元気づくり支援金のあり方

【小島】今年度から3つの重点推進テーマを設定したが、申請や採択の状況はどうか？

【総務部長】一次募集分では191件の申請があり、158件が採択された。全体の約4分の1である。採択に当たっては他の申請事業と同様に、客観的公平に審査し決定された。

【小島】かつての県単事業の継承という面もあり、市町村もあてられている。このままでは制度の良さが損なわれるのではないか？

【阿部知事】制度創設以来5年が経過した。一定の役割を果たしてきたが課題もある。県と市町村でワーキンググループを設置し検討を始めた。制度の趣旨も踏まえ、よりよいものになりたい。

【小島】市で8割、町村で6割がNPO等となっている。重点を移していくのか？

## 新たな中期総合計画

【小島】総合計画審議会が決定した大綱の、行動目標「信州を磨く」基本目標「確かな暮らしが営まれる美しい信州」は、知

## 文教企業委員会の活動から

久しぶりの委員会質疑



委員会での質問

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

では教育委員会で責任を持って対応する。  
Q 高校のグラウンドの芝生化はどうか？  
A 様々な部活動で使うこと、管理面の問題など、対応できる状況にない。

この他、リニアにかかわる発掘調査、体育協会への支援、国体選手の合宿等の使用料減免、オリンピック参加選手への支援、高校入試の数学・理科の実態について、企業局では水道事業の市町村移管についてなど質問しました。

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

【小島】計画の策定やその後の進捗管理には県民参加が欠かせない。今年度導入した「県政モニター」の活用や、最近注目されている無作為抽出の

【阿部知事】県づくりの方向性は同じと思う。豊かな自然や景観を財産として活用し、健康長寿や元気づくりなど、他の県に負けない取組に高める、信州ならではの個性のある計画にしたい。

に注視して行かなくてはならないと感じました。



飯田養護学校にて



発電所の事故現場

## 5つの高校など調査

中南信地区の現地調査では、飯田養護学校、5つの高校(飯田風越、岡谷南、諏訪清陵、松本筑摩、屋代)、春近発電所など調査しました。中高一貫校については、さら

## 満蒙開拓事業報告会

私が事務局長を務める「満蒙開拓平和記念館」建設促進議員連盟では、同館事業準備会の皆さんをお招きして報告会を開催し、会員54名中36名の議員が出席しました。寺沢同会事務局長から、今日までの経過、現況と課題など報告されました。来春の開館に向けて順調に工事等が進むよう願うものです。

## 中期総合計画研究会

来年度から始まる、新たな中期総合計画と、これに連動する行政評価や事務点検の仕組みについて、理事者側から節目節目で報告を受け、検討・研究に取り組んでいます。

みなさまのご提言やご要望をお寄せ下さい。

## 長野県議会 改革・新風

〒380-8570 長野市南長野字幅下692-2  
電話(026)232-0087 FAX(026)231-5592  
HP://www.kaikaku-shinpuu.com  
E-mail:info@kaikaku-shinpuu.com